

旧高洲第二中学校跡施設利活用検討委員会 第3回会議 議事概要

1 開催日時 令和6年11月20日(水) 19:00~20:45

2 開催場所 高洲コミュニティセンター2F講習室

3 出席者

(1) 旧高洲第二中学校跡施設利活用検討委員会委員：10人

大原委員長、鈴木副委員長、原田委員、篠原委員、宮本委員、中村委員、松尾委員、山田委員、篠塚委員、多田委員

(2) 千葉市：5人

皐月資産経営課長、須長スポーツ振興課担当課長

上田幼保支援課長、資産経営課職員、幼保支援課職員

(3) 株式会社アルティオリ：1人

飯村取締役

4 議事概要(敬称略)

(1) アルティオリ千葉練習場について

スポーツ振興課 【アルティオリ千葉練習場について説明】

須長

大原 アルティオリ千葉練習場はどのような施設になるのか。地域や子どもたちとの関わりはどうなるのか。

スポーツ振興課 他チームの施設と概ね同じようなものを想定している。
須長 実際の設計はしていないので、防音性能がどの程度のものか決まっていないが、必要な対策は当然行っていくし、千葉市としても指導をしていく。

篠原 練習しているとき、この建物からどのくらい離れると聞こえなくなるのか。

スポーツ振興課 小学校などの体育館と比べると防音性能は高い。
須長

篠原 10mくらい離れれば大丈夫か。

アルティオリ 確約できないが感覚的にはそう感じる。
飯村

篠原 前回の説明会ではイメージがわからないのではと感じた。

- スポーツ振興課
須長 通常であれば昼間の雑踏の中であまり気にしないと思うが、静かな住宅街なのでそのあたりは気にするところかなと思う。
- アルティオリ
飯村 屋外であるグラウンドとは違ってくる。
練習場に壁がある、そこから距離が離れてご自宅がありそこにも壁があるので、そこまで音が漏れることはないと考えている。
- 大原 他チームの練習場は倉庫のようなイメージだが、実際はどのようなものか。
- アルティオリ
飯村 まだ計画設計段階だが基本的には同じようなものをイメージしている。
半分が体育館、もう半分がクラブハウス（食堂、休憩スペース、シャワー、ミーティングルームなど）を考えている。
- 原田 通常の小中学校の体育館と比べて大きさはどうか。コートは1面か。
- アルティオリ
飯村 コートは1面である。
- スポーツ振興課
須長 学校の体育館より一回り大きいサイズと考えている。
- アルティオリ
飯村 高さは7～8mで小中学校の体育館と同じであり、大きさも建蔽率が決められており、その範囲内で設計をすることとなる。
建物の半分は居住スペースになり、居住スペース側には窓を設ける可能性はあるが、体育館側には窓をつける想定にはなっていない。
- 多田 床はどういう材質になるのか。
学校の体育館でバスケットボールをすると音が大きく響く。
- スポーツ振興課
須長 体育館の中であれば響くがそれが外に出るかということそういうわけではない。
学校と同じ作りだとすると音が響くことになるが、防音対策をするので学校の体育館と比べて外には出にくい。
- アルティオリ
飯村 クッション性があるとボールが弾まないため、床自体に大きな違いがあるわけではないが、床下の材料や外壁で防音をしていく予定である。
- 多田 地面を通じて音が響くこともあるかと思うので、そこを含めて検討してほしい。
- 大原 子どもを含めた地域への活動とはどのようなものか、頻度や範囲などを事例と合わせて教えてほしい。

- アルティーリ
飯村 事例でいうと1日バスケット教室をやっている。企業にスポンサーをしてもらっており、対象者はスポンサーによって異なる。スポンサーが決定する場合もあれば、応募でやる場合もある。
- 大原 小中学校の生徒を対象とした見学やスポーツ体験はやっているか。
- アルティーリ
飯村 年間50～60校程度、小学校訪問という形で実施している。
体育の授業に訪問したり、場合によっては一緒に給食を食べたりしている。
- 大原 屋外スポーツと違い、倉庫のような大きな箱だと中で何をやっているんだろうという感じになり、なかなか馴染みにくい。
地域と関わりの中で活動が認知されていくことになると思う。例えば、モニターで中の様子や試合映像を見れるようにするなど、地域にとって馴染みがわくような仕掛けづくりをしてほしい。
- 篠原 千葉市も協力していくのか。
- スポーツ振興課
須長 市としては、土地を貸して支援していく。
活躍していただいて、中学校のバスケット部が練習を見に行けるなどすると非常に喜ばれると思うし、地域の中で人気が高まるよう期待している。
- 大原 パイプ椅子などで見るような形ではなく、腰かけできるスペースなど何か工夫して気軽に見れるような仕組みがあるとよい。
- 篠原 千葉市でも先につながるような役割をしていってほしい。
アルティーリだけでなく千葉市もやっているとなると説得力が増すと思う。
- 大原 どこにつくってもいいなかで、駅近徒歩7分という場所に練習場が建てられるということを十分に考慮してほしい。市民にどれだけPRしていけるか。
例えば、年に何回か市民に開放する、プロが練習する場所でバスケットができるなどの体験ができるような、うまいつながり方を考えてもらいたい。
- 篠塚 いつごろ設計するのか。
- アルティーリ
飯村 来年の6月7月くらいまでに実施設計まで終わることを目指したい。
- スポーツ振興課
須長 そこまで複雑な建物ではないので、設計にそこまで時間がかかるものではないが、いただいたご意見を反映するとなると、それくらいの時期になるのだと考える。

松尾 先日、試合を見に行きすごく楽しくてドキドキした。いろいろとわくわくするような演出があり良かった。
そういうイメージがある練習場ができるのは地域として誇りになるのかなと思う。
千葉市がもっと応援すれば良いと思うし、応援に行ったら楽しいということがわかる。それが発信できるような場所になってほしい。

多田 アイススケートの浅田選手は自分でプロデュースしたリンクを作った。通常は窓がないが、窓を作り外から見るようにした。
騒音の問題がクリアできるのであれば窓があるのも発想としてよいと思う。中学生高校生が近くを通った時にプロの選手が練習しているということが意識できてよいと思う。

宮本 選手が使う時間帯、日数はどうなのか。

アルティオリ 基本的には日中使う想定である。

飯村 10時～17時がトップチームがメインで使う時間帯となる。
10月～5月までがシーズン期間、6～9月がオフシーズンとなっており、シーズン中は土日、場合により水曜に試合があり、試合のときはトップチームは練習場を使わないので、平日の時間帯になると思う。

宮本 選手たちの通勤方法は。

アルティオリ マイカーでの通勤となり、バスや徒歩での通勤はないと思う。駐車場は最大で20台を想定している。

宮本 試合には見に行けるのか。

アルティオリ 皆さんがよければご招待したい。
飯村 地域への還元は大事なので、アルティオリを知ってもらう形で招待するような企画は検討したい。

(2) 保育所について

幼保支援課 【稲毛海岸保育所（移転・民営化）について説明】

上田

大原 今いる児童がそのまま入所するのか。
募集はどのようなになるのか。

<p>幼保支援課 上田</p>	<p>一定期間置いた先の話になるので、児童数は今の傾向でいけばという話なのでその点をご容赦願いたい。</p> <p>現在の稲毛海岸保育所は市直営でやっている。定員140人・入所児童162人であり、保育需要はかなり高い地域である。</p> <p>開園は令和14年を予定しており、現行規模がそのまま移転してくるのが基本である。現在の保育所は高洲二中からは徒歩で12分程度となり、利便性に高い場所に移転できるのはありがたい。</p> <p>建物は2階建てが予想され、構造はRCか鉄骨になると思われるが、法人の判断となる。</p> <p>園庭は児童数に応じた広さを必ず設ける必要がある。</p> <p>駐車場は10世帯あたり1台程度用意するのが標準的なので10～14台が保護者用、保育士確保の観点で考慮すると職員用の駐車場もあった方がよい。</p> <p>運営主体は民間となるが、株式会社ではなく社会福祉法人か学校法人に限定している。</p> <p>まずは法人を募集し審査を行う。審査にあたっては専門家5人で構成する附属機関で意見を聞き、一番点数の高い法人に決定する。</p> <p>募集要件は乗せすぎると法人の手があがらなくなるのでバランスを考える必要があるが、地域の特性を踏まえ募集要件に加えることは可能である。</p> <p>先ほど騒音の話があったが、どうしても子どもの声は出てしまう。園庭で外遊びの時間があり、園庭で運動会を行う可能性もあるが、声は完全には遮断できないので、寛大なお気持ちで見守ってほしい。</p> <p>特養との連携は極めて望ましい。核家族化も進んでいるため、祖父母の世代の方と触れ合う機会が少なくなっているのがありがたい。</p> <p>轟町の事例で、保育所・特養・障害者の施設が入っている場所があり、相互が連携していい形になっていると認識している。</p> <p>バスケットについても、3～5歳児童が何かにあこがれを抱くようなことができる事例として良いことである。</p>
<p>大原</p>	<p>施設同士が協力してやってほしい。</p> <p>大型の保育所ということで、地域にとっても注目されると思う。</p>
<p>幼保支援課 上田</p>	<p>保育所の使命として地域の子育て支援というものがある。</p> <p>在籍している子でなくても育児相談や園庭開放をしている。</p> <p>そのようなことは民営化しても引き継いでいきたい。</p>
<p>大原</p>	<p>高洲には子育てリラックス館があるが、そういうところも含め民間のノウハウも活かしながら、地域とつながることをやってほしい。</p>
<p>幼保支援課 上田</p>	<p>子どもをみるという大事なミッションに加えて、地域とどのように繋がっていけるかというところは審査する段階で見していきたい。</p>

- 篠塚 移転してくるにあたっての周知はどうか。
URの中に広場があるが、URと連携をとってそこで何かやるということはあるのか。
- 幼保支援課
上田 事業者公募が令和10年なので、その前にもう少し具体的な計画をつくり定員も含めて伝えていく。その他の周知は全体計画の進み具合も見ながら差支えない範囲でやっていく。
お子さんが近所の公園などを使うことはよくある。同じような形でURの広場を使わせていただけるのであれば選択肢としてはありうらと思う。
- 多田 レイアウトは特養と保育所が離れている。普通にやっていると接触するチャンスがないので、なにか工夫をしてうまく交流してほしい。
- 幼保支援課
上田 日常的には難しいと思うがどこまで工夫できるかは検討していきたい。
- 原田 同じ敷地に特養と保育所があるので、クリスマスや正月、運動会などの機会を活用してほしい。
- 幼保支援課
上田 保育所は年間イベントで伝統行事的なものをやる。
この時に特養入所者をご招待したり、昔遊びを教えてもらうというのはあると思う。
そうした交流を行う場合に、審査の時に加点するということは考えられる。
- 大原 特養の施設を含めて公募の条件や意見として入れるなど、市側でコントロールできるような仕組みをつくってほしい。
年度は異なるが幼保支援課と介護保険事業課でうまく連携してほしい。
- 篠原 他施設との交流について学びの多様な学校は千葉市なのでそこを軸として何かをやるなどの仕組みづくりをすると良いのではないと思う。
- 幼保支援課
上田 ハードルが高すぎると応募の手が上がらないので、厳格な条件を課すのではなく、提案という形はあると思う。
- 宮本 今後は公立保育所を民営化していくということなのか。

- 幼保支援課
上田 公立保育所が老朽化しており、建替える必要があるということで数年前に基本方針を策定した。
そこで60あった公立保育所のうち23を民営化することとした。
- 宮本 手が上がらなかった場合はどうするのか。
- 幼保支援課
上田 地域によって差があり、実際に上がりにくいケースもある。
この場でお答えできることではないが、建替えが最大の目的であるので、公立のままという選択肢も検討しなければならないかもしれない。
- 宮本 保育所をなくすということはあるのか
- 幼保支援課
上田 この地域で無くすというのは難しいと思う。
- 鈴木 高洲高浜は統合したのでは。
- 幼保支援課
上田 あの地域は公立保育所が数多くあり、建物的にも余裕が生じているので統合することとした。
- 中村 敷地の中の道路整備は千葉市でやるのか。
- 資産経営課
皐月 学びの多様化学校の敷地の中に広場のようなものを整備する。運動会で使うかもしれないし、緩やかにつながる空間にもなりうる。
その周辺に車が進入するスペースをつくるが、学びの多様化学校側で整備することを想定している。
- 中村 車の心配をしている。
子どもの送迎がどうなっているかは分からないが、家の目の前の幼稚園は、広い道路があり帰りの時間帯だと車が停車している。
高洲二中跡地前は一方通行で道路脇に車を止められたら、支障がでる。
- 篠原 高洲二中跡地は敷地の中に入ってくる形なるので、おっしゃる事例よりかは問題にならないかと思う。
- 幼保支援課
上田 現在どのくらい車で迎えが来ており、駐車待ちがどのくらいあるかは調べてみたい。
- 篠原 他の施設の出入りもあるので、その点運用を検討して行ってほしい。

(3) 地域交流スペースについて

- 大原 多くの委員の方から学びの多様化学校の一部を拠点として使えないかという意見があった。
- 多田 交流スペースの位置づけが我々がイメージしているものとは違っている。誰でもいつでもふらっと話し合いができるようなスペースを考えていた。
アルティマーリにお願いしたいのは、売店や地域の方がお茶を飲めるようなスペースを設けることはできないか。
そういったものがあれば普段から子どもたちも行ける。練習を見に行ってお茶を飲みながらグッズを買うとかそういうことを検討して欲しい。
- 大原 千葉市の利活用案が出る前に地域でも要望をだしており、地域交流は大きな問題となった。
ソフト面も含めて交流ができるしかけが必要だと思う。部屋があるから交流ができるというわけではない。
- 資産経営課
皐月 平日夜間・土日に部屋を使いたいというのが地域の要望と受け止めているが、特養だと利用しづらいと考えられるので、どこかで設けられないか検討しているが、動線やセキュリティを考えると難しい。
ハードルが高いが検討しているということはお伝えしたい。